

2020年度「全国頸髄損傷者連絡会・総会 岐阜大会」のご案内

■大会テーマ：繋ぐ（つなぐ）～令和の時代へ～

■開催日時：2020年 5月23日（土）・24日（日）

■会場：じゅうろくプラザ 大会議室（JR岐阜駅隣接） 岐阜県岐阜市橋本町1丁目10-11

■内容

5月23日（土）

- ・基調講演
- ・全国頸髄損傷連絡会 総会
- ・交流会

5月24日（日）

- ・岐阜公園・長良川原町界限散策
- ・女性会員の集まり

■宿泊場所：ダイワロイネットホテル岐阜（前泊 泊まり可能） ・ 岐阜キャッスルイン

2020年度の「全国頸髄損傷者連絡会・総会」は、岐阜県岐阜市において開催します。岐阜での開催は3回目となり、令和になって最初の大会でもあります。

今回の基調講演第1部では、頸髄損傷連絡会・岐阜の相談役で、NPO法人バーチャルメディア工房 ぎふ 理事長の上村数洋氏を講師としてお迎えし、頸髄損傷連絡会・岐阜、そして障害者の在宅就労の場であるバーチャルメディア工房の創設に尽力し、平成の時代を生き抜いた貴重な経験話をお聞きし、「新たな令和の時代に向けて私たちは、どんなことを考え、何を大切にしてお過ごししたら良いのか」など、自分を振り返る場を持ちたいと考えます。

そして第2部では、3年前からバーチャルメディア工房（頸髄損傷者連絡会・岐阜のメンバーが中心となり）が行っている、観光バリアフリー「ふらっと旅ぎふ」の活動を紹介したいと思います。

また交流会では、機関誌編集長の菊池敏明氏から、「昭和49年5月1日に、故 三沢氏ら5名で発足した全国頸髄損傷者連絡会が、昭和から平成の時代を駆け抜けて今日迄に至る歩み」を語ってもらいます。そして全国から集まった会員が、美味しい物を食べ、十分談笑できるそんな交流会を持ちたいと思います。

そして大会2日目には、岐阜市歴史博物館の中に設置することになった「麒麟がくる」（令和2年放送）の大河ドラマ館や加藤栄三・東一記念美術館や岐阜大仏などの見学、そして古い町並みの残る長良川原町界限巡り、（また大会前日の晩には、長良川鵜飼の車いす体験）など、岐阜のバリアフリー観光を楽しんでもらうことを考えています。

